



教育学部タイムズ

Vol. 3
2018.12

教育学部の地域交流

～源池小学校2年生と楽しく交流～



体育館ではスラックラインやトランポリン等でアスレックス

生活科の授業「上高地線の電車に乗る学習」の一環で、北新・松本大学前駅で下車し松本大学教育学部の学生と交流するという活動を計画した源池小学校2年生。この計画に応じて、小島哲也先生が特別支援教育入門の授業で参加可能な1年生にボランティアを呼びかけました。15名の学生が名乗り出て、1ヶ月前から準備をし、36名の子どもたちとの交流を実現しました。名札作り、学食でランチ、体育館でアスレックス等、大学生と思いきり楽しんだ子どもたち。中には、「松本大学に入学したくなった」という感想を発表した子どももいました。

contents

- 教員養成「人づくりプロジェクト」始動 p.2
- 「学校ボランティア活動」「学校インターンシップ」を終えて p.3
- 在学生情報 p.4
- 英語指導の充実 p.4

地域とのつながりを活かした早期からの実習プログラム 教員養成「人づくりプロジェクト」始動！

大学だけでは実現できなかった、地元の教育委員会や学校等の協力による実践型教育により、学生が自ら「学び」を体感し、「成長」を実感できるプログラムです。学校現場のバックアップによる1年次から4年次までの3ステップ実習で実践力を確実に身につけ、1年次からの早期体験が、更なる学修意欲につながっています。

【1年次実習】「学校ボランティア活動」

1年次 2h×10回程度
後期 水曜日午後

＜実習テーマ＞

- ・学校に慣れる
- ・児童目線で活動する

＜活動例＞

児童と交流・授業参観
個別教育支援・清掃活動・下校指導
放課後活動・環境整備 等

教員に求められる資質を理解し、自らの教員としての適格性を把握する機会とします。また、小学校現場での体験に基づく省察を繰り返し、児童・教員・学校等について理解を深められるよう、実践的指導力の基礎を育成します。



【2年次実習】「学校インターンシップ」

2年次 8h×4日間
夏休み中の集中実習

＜実習テーマ＞

- ・教師の仕事に慣れる
- ・教師目線で活動する

＜活動例＞

給食指導・清掃指導
学習支援（サブティーチャーとして）
教材作成や学級事務の補助 等

教育実習に入る前の準備段階として、教員に求められる資質及び児童の実態の臨床的な理解や、集団指導のための学級運営のあり方や個々の児童に適した関わり方、事務的な実務等、実践力を育成します。



【3年次実習】「初等教育実習」

3年次 8h×3週間
受入れ校の予定に合わせて実施

【4年次実習】「中等教育実習(中学校・高校)」

「特別支援教育実習(特別支援学校)」

4年次
8h×3週間(中等教育実習)
8h×2週間(特支教育実習)

＜3年次実習テーマ＞

- ・教育技術の基礎を修得する
- ・児童理解を深める

＜4年次実習テーマ＞

- ・教育技術を発展的に修得する
- ・他校種の理解を深める

実際に教壇に立ち、授業や学級活動、学級・学校行事や児童会・生徒会活動等、様々な教育活動を体験することを通して、教員としての実践力を育成します。



2年生は、模擬授業を行いながら実践的な経験を積み重ねています

1年次生「学校ボランティア活動」

2018年度 10月10日(水)～12月19日(水) 週1回2時間
前半5回、後半5回の全10回で実施



「九九の暗唱」確認のお手伝い



連絡帳の点検



校庭で児童と一緒に放課後の活動

学生のレポート ～前半の振り返り～



1年 大鷹 帆風さん
(大町岳陽高等学校卒)

放課後子ども教室で、子どもたちと遊んだり、ミニ運動会では採点係を受け持ったりしました。子どもたちと直接触れ合うことで、教室の中では見られないような子ども本来の姿を見ることができました。また、大人がひとつひとつ指示を出さなくても、子どもたち同士で話し合い活動を進めていく姿が見られ、とても勉強になりました。

後半の活動では、活動内容が変わり放課後学習になるので、気持ちを入れ替え、自分自身がもう一度小学生だった頃のものの考え方などを思い返しておきたいと思います。さらに、子どもたちがどんな場面で戸惑うのか、どんな支援が必要なのか学んできたいと思います。

2年次生「学校インターンシップ」

2018年度 9月3日(月)～12日(水)1日8時間5日間で実施



宿題ノートチェック



図書館で本の読み聞かせ



T2(サブティーチャー)として 授業にも参加

学生のレポート ～「学校インターンシップ」を終えて～



2年 福島 詩穂さん
(飯田風越高等学校卒)

「学校インターンシップ」では、小学校の一日の生活の流れや様子をよく見る事ができました。昨年の「学校ボランティア活動」とは違い、子どもだけでなく担任の先生の動きや授業の進め方、子どもたちへの接し方や指導の仕方などを学ぶことができました。特に、子どもたちを注意する時の指導の仕方や、授業ではプリントの使い方や板書についても実践的に学ぶことができました。

課題と感じたことは、英語力の低さでした。ALTの先生とコミュニケーションがとれないと授業をよいものにしていくことは難しく、もっと力をつけていきたいと思いました。

来年度の「初等教育実習」に向けて、教師に求められていることは何なのかを改めて考え、日々の大学の授業ひとつひとつを大切に取り組み、自信をもって実習に向かいたいと思います。

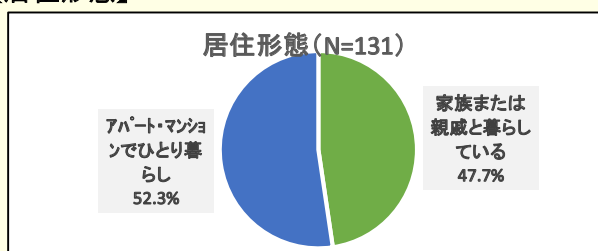
在学生情報

本学部在学生(2017・2018年度入学生)情報です。

【出身地(N=131)】

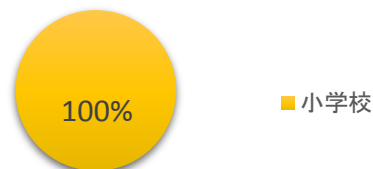
長野県内				長野県外
北信	東信	中信	南信	
38名	14名	33名	21名	25名
29.0%	10.7%	25.2%	16.0%	19.1%

【居住形態】

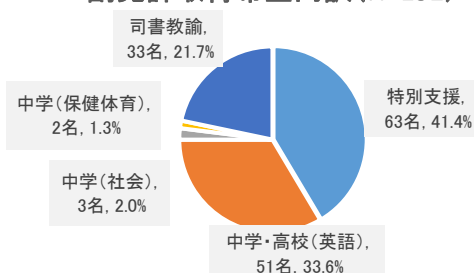


【免許取得希望状況】

小学校教諭免許取得希望者(N=131)



副免許取得希望内訳(N=152)



英語指導の充実を

小学校英語教科化を見据えた手厚い指導

信濃毎日新聞にも取り上げていただきましたが、2020年度から実施される小学校英語教科化に向け、小学校教員免許取得のために手厚く対応しています。また、副免として中高一種(英語)や中高二種(英語)の免許取得可能な教育課程を導入しています。

1年次ではListening, Writing, Reading, Speakingの4技能統合型授業等、英語の授業が充実しています。また、希望者にはマルタ大学・リージェンツ大学・ニューカッスル大学・ハワイ大学での短・長期的な海外留学体験が用意されています。



4技能すべての科目をネイティブ教員が担当

入試相談会のお知らせ

- 入試相談会 1月24日(木)・1月25日(金) 10:00~15:00 松本大学
- 事前予約は必要ありません。松本大学まで、お気軽にお越しください。
- 入試・学費・奨学金・キャンパスライフ等、何でも個別のご相談に応じます。
- 予定が変更になることもありますので、あらかじめ日程等ご確認ください。
- ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。